



いいで町

171号

議会だより



堂々とした子ども議員

9月定例議会

平成30年度各会計補正予算	P 2～3
平成29年度各会計決算	P 4～5
一般質問	P 6～8
決算特別委員会	P 10～13
常任委員会（総務文教・産業厚生）.....	P 14～15

の造成が本格化



樺住宅団地造成

9月定例会は、9月4日から14日までの11日間開催され、3人が一般質問を行い、29年度各会計決算、30年度補正予算のほか、条例の設定など合わせて32の案件を審議し、全て原案のとおり可決・認定・承認しました。

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれに1億642万円を追加し、総額72億8428万円としました。

9月定例会概要

項目	内容	件数	賛否
議案	町工場立地法に基づく地域基準を定める条例の設定	1件	全員賛成で可決
〃	平成30年度 各会計補正予算	12件	〃
〃	平成29年度 各会計決算	14件	全員賛成で認定
〃	普通財産の貸付け	1件	全員賛成で可決
報告	平成29年度 決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告	1件	承認
その他	所管事務調査 議員の派遣等	4件	全員賛成で承認 1件は研修報告



短期大学を誘致

条件
(仮)山大EV専門職短期大学敷地として

期間
30年間

学校法人 赤門学院
国分 活妙
川内川前丁61

相手方
仙台市青葉区

面積
20096・98㎡

所在地
萩生1725-1

もの
町有地を無償で貸付す

普通財産の貸付け

各会計 補正予算

環境配慮型 椿住宅団地

◆ 一般会計

【歳入】

(単位：万円)

款	補正前の額	補正額	計	主なもの
地方特例交付金	280	81	361	
地方交付税	27億6934	3188	28億0122	普通交付税・特別交付税
分担金及び負担金	4250	32	4282	児童福祉費委託保育料
国庫支出金	4億2045	380	4億2425	障がい者介護給付負担金
県支出金	5億0712	1239	5億1951	各種県補助金
財産収入	1084	79	1163	不動産売却収入
寄付金	1億1200	115	1億1315	一般寄付金
繰入金	7億9909	1678	8億1587	介護保険・添川財産区特別会計より
繰越金	1億0757	1542	1億2299	前年度繰越金
諸収入	1億0211	428	1億0639	雑入、新規就農者育成確保支援事業
町債	14億2990	1880	14億4870	土木債（道路橋梁整備事業）
補正されな かった款の額	8億7414	0	8億7414	
歳入合計	71億7786	1億0642	72億8428	



急ピッチで進む

【歳出】

(単位：万円)

款	補正前の額	補正額	計	主なもの
議会費	7431	95	7526	子ども議会にかかる印刷製本費
総務費	11億6079	2151	11億8230	椿住宅団地整備事業
民生費	12億9893	2180	13億2073	障がい者自立支援事業
衛生費	3億2659	775	3億3434	生活排水個別処理（特別会計繰出金）
農林水産業費	9億5765	2464	9億8229	国土調査事業・林道維持管理
商工費	11億4840	△345	11億4495	住環境整備業務委託
土木費	6億0354	2012	6億2366	町道原南線道路改良工事
消防費	2億2329	320	2億2649	団員出動手当、全国操法大会視察旅費
教育費	6億8400	975	6億9375	ブルーペイント（障がい者駐車場） スペースの設置
災害復旧費	2838	15	2853	時間外手当の追加
補正されな かった款の額	6億7198	0	6億7198	
歳出合計	71億7786	1億0642	72億8428	

飯豊型エコハウスモデル
住宅建設のための設計業務
委託料を追加し、2020
年基準に適合できる高暖
熱・高気密な機能性の高い
住宅建設のための分譲地を
造成するもの。

萩生排水路
防災減災対策
デンソー山形工場用
地付近を590m整備
するものです。

萩生排水路
防災減災対策

◆ 特別会計

(単位：万円)

会計名	補正前の額	補正額	計	主なもの
国民健康保険 （事業勘定）	7億6529	1518	7億8047	償還金利息及び割引料
介護保険	10億8279	5089	11億3368	他会計（一般会計）繰出金
下水道	8億2339	688	8億3027	生活排水施設（浄化槽）
添川財産区	292	126	418	一般会計への繰出金
訪問看護・物品調達 萩生財産区・中津川財産区		0		4会計は項の組み換え

◆ 事業会計

会計名	既決予算額	補正額	計	主なもの
水道事業 （資本勘定）	2億4552	167	2億4719	萩生消火栓の移設

進む国土調査事業
林地の調査を主に、
萩生で5・18haを実
施しています。
県の認定をうけたあ
と、最終的に来年度法
務局に送付できる見込
みです。

センターに解析研究棟

決算認定について

平成29年度一般会計、特別会計及び事業会計を合わせた14会計決算は、全て全員賛成により認定しました。

全会計とも健全化判断比率は正常の範囲ですが、実質単年度収支が3億1763万円の赤字です。また、基金残高も前年と比べ、1億6392万円ほど減少しているため、来年度以降の財政運営は厳しくなると思われます。義務的経費や人件費などの抑制に努め、無駄を省くことが大切だと痛感しました。

平成29年度 一般会計の主な事業

(単位：万円)

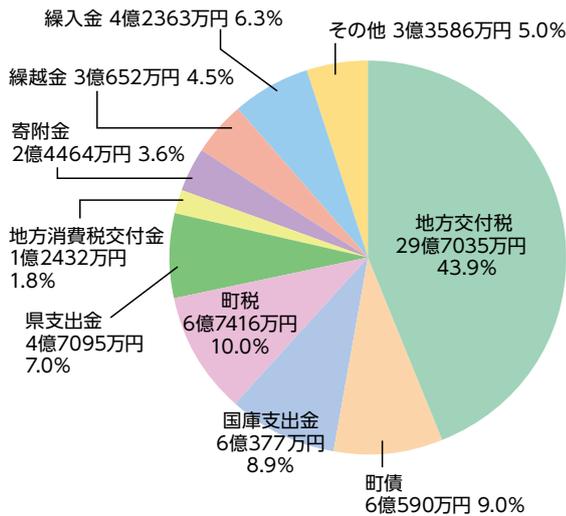
事業名	金額	事業名	金額
無線放送聴取支援事業	4203	旧飯豊分校跡地利用	949
除雪事業	3億5727	道路維持事業	1億7254
畜産振興事業	4893	新産業集積事業（山大関連）	2億8083
高円寺チャレンジショップ運営事業	776	障がい者自立支援事業	1億5750
老人福祉関係事業	2億5253	公民館運営事業	5365
子育て支援事業（施設運営含む）	4億0500	中小企業振興事業補助	6575
農地費関係各種負担金補助金	2億4633	デマンド交通事業補助	5336
防犯灯LED化事業	5336	町観光協会補助	1193



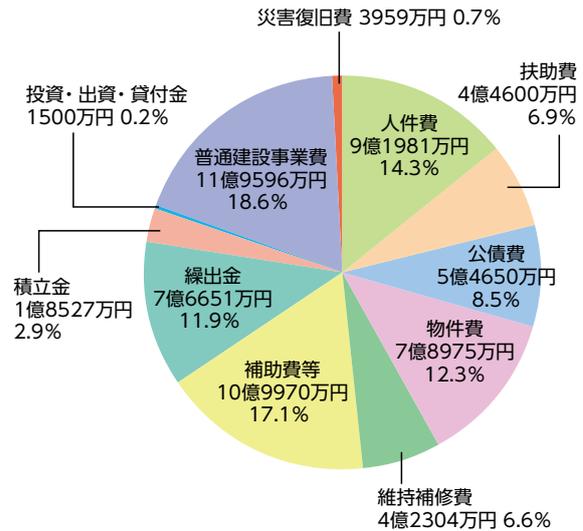
平成29年度 各会計決算

山形大学研究

歳入



歳出



各特別会計決算

(単位：万円)

会計		歳入	歳出
国民健康保険	事業勘定	8億5945	8億3697
	施設勘定	1億0570	1億0519
介護保険		10億8538	10億3742
後期高齢者医療		8442	8397
下水道事業		7億6515	7億6315
訪問看護		1686	1684
介護老人保健施設		3億0489	3億0436
物品調達		1725	1725
5 財産区		1175	1011
水道事業	収益的	2億4097	1億9801
	資本的	3517	7517

各基金残高

(単位：万円)

基金の名称	本年度末残高
財政調整基金	10億3157
減債基金	3億9320
地域福祉基金	2億6792
公共施設整備基金	5億8123
地域振興基金	6835
いいでめざみの里応援寄附金	1億0027
スポーツ振興基金	4786
交通遺児等支援基金	501
国民健康保険保険給付基金	1億0382
介護保険介護給付費準備基金	5448
畜産振興基金	5526
奨学資金貸与基金	6442
土地開発基金	1億7143
財産区基金(4財産区)	8186
総合計	30億2668

一般質問

活力あふれる まちづくりを目指して



鈴木敏夫 議員

- 住民参加の町政を
- 日本で最も美しい村連合について
- 職員採用の基本的な方針は
- 障がい者の雇用支援は
- 公営企業の基本理念は
- いい子ども議会について

質問 住民参加の町政をどう考えるか。町政報告会や懇談会を前もって広報して開催すべきでは。

質問 日本で最も美しい村連合に加盟している県内の町村と、町民に対するメリット並びに町予算の執行状況は。

地域づくり座談会で

町長 現在、各地区の地域づくり座談会等で住民の声をお聞きし、町政に反映しています。

共通の課題と改善策の学習

町長 山形県22町村のうち、本町と大蔵村の2町村です。平成29年度予算の執行状況は、

旅費等を除いて550万円。連合に加盟する利点として「日本で最

も美しい村」づくりを行うというビジョンを掲げることです。

質問 職員の採用の基本的な方針は。

適材適所の職員配置と効率的な組織運営

町長 退職する職員数を補充するとともに、再任用職員に経験を生かしていただきながら、施策の展開に臨んでいます。

質問 障がい者の雇用対策事業の現況と実施計画は。

障がい者計画を策定

町長 平成27年度から平成32年度までの6年間を計画期間として策定しています。町職員の法定雇用は5名です

が4名を雇用しています。

質問 公営企業の基本理念は。

地方公営企業法による運営

町長 水道事業会計において必要なすべての経費は、原則水道料金等の収入で賄うこととされています。しかし、料金収入のみで事業経営することは大変難しい現状で、水道料金値下げのため、一般会計から繰入を受け対処しています。

質問 町制施行60周年記念事業で、子ども議会の感想は。

子ども議員はすばらしい経験

教育長 いいで子ども議会は多くの皆様のお力添え、ご指導をいただき無事終了しました。どの子ども議員も堂々とした発言を行い、とても立派で、いい経験だったと思います。

支えあい 助けあい



一般質問

増収で持続可能なまちづくり!!



遠藤 忠 議員

○「定住自立圏構想」の取り組みは
 ○「地域連携DMO」の取り組みは
 ○「民間投資によるマンション・アパート」の建築補助金は
 ○添川地区住宅団地分譲予定は
 ○小学校統合の進め方は

質問 定住自立圏構想を6月に2市5町が米沢市と調印したが、その後の取り組みは。

観光の連携を図る

町長 米沢牛ブランド向上における対策、食とエネルギーの地産地消による地域資源の循環。道の駅を拠点とした広域観光での連携と、地方公共交通の整備が主軸です。

質問 長井市、南陽市、白鷹町および本町の2市2町で取り組む、地域連携DMOで、観光誘客対策は。

※地域連携DMOの説明は15ページに。

滞在型施設の環境整備を

町長 今後の課題は、滞在型で、インバウンド旅行者を受け入れる環境整備が大切です。

記念碑を遠くない時期に

質問 明治11年イギリスの女性旅行家イザベラバードが、本町を旅してから140年の記念すべき年であり、記念碑制作の予定は。

町長 東洋のアルカディア桃源郷と表したバードの記念碑を関係各地に建立できればと思います。

質問 民間投資によるマンション・アパートの建築補助金は。

条例の見直しで対応

町長 町の住宅政策だけでは対応できないので、中小企業の振興条例の見直しを行います。

質問 添川地区住宅団地造成工事の日程は。

31年秋に分譲予定

町長 今年度中に擁壁工事、31年春に上下水道・町道整備を行って、31年秋分譲できるように進める予定です。

質問 小学校統合の進め方は。

統合検討委員会を設置

教育長 小学校区ごとに検討委員会を設置し、今後の在り方について具体的な検討をお願いすることになっています。子どもの教育環境を第一に考え、地域の合意を得ながら、再編についての検討を進めていきます。



東洋のアルカディア桃源郷 眺山

一般質問

実行した公約は



古山 繁巳 議員

○山形大学×EV研究センターの

整備による効果は

○町民生活の向上に対する政策は

○渇水時期の水道水確保について

質問 町長就任時の公約に対し、実行率はどれくらいか。

公約は91%実行

町長 三期目までそれぞれに目標をかかげ、住民のための町政施行に傾注してきました。その間、109の公約のうち99項目を達成しましたが、約束の中で小学校のプール建設が未着手であり、重要な課題として検討していきます。

質問 山形大学×EV関連事業に多額の投資をしているが、町への効果は。

**産学官金の取り組み
地域住民も一緒に**

町長 山形大学と町内事業者が連携し、「セパレート簡易釘刺し装置」などの開発、実用化が行われました。今後、人材育成の面から、専門職短期大学の誘致や、貸工場方式による新会社の創業を目指しています。

質問 町民の生活レベルを向上させる方策は。

住民生活のあらゆる分野にきめ細かく対応

町長 町民の生活を第一に考え、あらゆる分野にきめ細かく対応し、安全安心な生活を提供していくことが重要と考えます。

生活レベルに関しては、総合的な発展の中で幸福度をいま以上に高めていくことが重要と考えて、施策を展開します。

質問 町長が今まで実施した事業の中で、町民の生活に一番密着し、重要視されたのが「中水源」の開発だ。

町長 当初の計画のとおり通年通水できないか。また、今後も降雨が望めない場合の対応は。



渇水した白川ダム

不測の事態に準備

町長 記録的な猛暑と小雨が続き、水源水量の確保が急務となり、重要な課題です。

白川からの取水が困難となった場合には、中水源の取水期間延長や、長井市から配水を受けることを考えない

ればなりません。中水源の取水期間は、長井市や平野地区のご理解を得なければなりません。

今後は、状況を見極め、不測の事態に備えていきます。

臨時会

ケアハウスめざみの里設備改修に補助

第6回臨時会

7月23日第6回臨時会が開催され、専決処分1件、一般会計補正予算、公有財産の取得及び工事請負契約を審査し、いずれも全員賛成で可決・承認しました。

●公有財産の取得

手ノ子スキー場圧雪車の購入。
3369万円

購入先 寒河江重車輛株式会社南陽営業所

●工事請負

契約の締結

樺住宅団地整備工事。
1億5768万円

完成 31年8月末日

樋口建設株式会社

第7回臨時会

7月27日第7回臨時会が開催され、工事請負契約を審査し、全員賛成で可決しました。

●工事請負

契約の締結

手ノ子地区農業集落排水事業管路工事（第一工区）。
1億584万円

完成 30年12月20日

樋口建設株式会社

●専決処分の承認
職員の交通事故に係る損害賠償の額
16万3685円。

●一般会計補正予算

●ケアハウスめざみの里設備改修に対する補助金594万円。

●添川小学校体育館屋根雨漏り改修設計業務委託料225万円。

●林道豪雨災害復旧のための業務委託料
300万円。



改修されるケアハウスめざみの里

人事

●教育委員会委員に任命することに同意しました。

氏名 伊藤 和 憲
住所 飯豊町岩倉

●人権擁護委員に適任と認めました。

氏名 井上 慶 次
住所 飯豊町椿

●萩生財産区管理委員に任命することに同意しました。

氏名	土屋 光 栄
氏名	高 橋 一 範
氏名	小 松 要 一
氏名	堀 敬 次
氏名	長谷部 元 良
氏名	嘉 藤 勝 行
氏名	嘉 藤 直 昭
住所	飯豊町萩生

は大丈夫か

◆ 総務文教所管分 ◆



決算特別委員長

鳴貫 栄助

平成29年度一般会計、各特別会計及び水道事業会計合わせて14件について、決算特別委員会を設置し審査しました。
委員長に嶋貫栄助、副委員長に長沼桂子両議員を選出し、9月11・12日の2日間にわたり、慎重かつ活発に審査し、いずれも全員一致で認定すべきものとなりました。

一般会計

返礼品の内容は

遠藤委員

ふるさと納税返礼品は、どのメニューに多く申し込みがあったのか。また、件数と金額は。

総務企画課長

返礼品の希望メニューは5つあり、町長おまかせメニューが50%、

いいで人をつくろうコースが19%、魅力あふれるめぐみの里が14.5%、飯豊ブランド化に11%、いいでまちづくり推進に9.5%となっています。
件数は、1万7161件で2億3200万円になりました。

県交付金の充当先は

高橋委員

子ども、子育て支援交付金689万円の充当事業は。

教育総務課長

充当事業は、地域子育て支援拠点事業（み

らい館運営管理）に261万円、一時預かり事業（幼稚園、居宅訪問）に145万円、放課後児童健全育成事業に205万円、子育て援助活動支援事業に67万円と、乳児家庭全戸訪問・養育支援訪問事業に支出しています。



流しそうめんを楽しむ子ども達

決算特別 委員会

基金管理

FMラジオの活用は

古山委員

コミュニティFMラジオの各事業の4203万円の内容及効果は、また、本町関連の放送件数は。

分校跡地利活用の 内容は

効果としては、緊急放送が10件ぐらい、おもに火災や交通事故などです。そのほか、町のイベントなどのPRが数件です。

総務企画課長

無線放送聴取支援事業で、中津川地区にもコミュニティFMを利用した防災ラジオやFM放送が聞けるよう事業に取り組んだところです。

古山委員

旧飯豊分校跡地利活用事業の委託先と内容は。

総務企画課

先進地視察や研修講

基金の有利な運用は

習費・旅費等と、電線の地中化や住宅地の屋敷林植栽にかかる講師委託料です。バイオマス関係で、視察先は北海道下川町、岩手県と東京での研修です。

長沼委員

基金の預け先は。また、有利な金融機関の選択が必要と思うがその方法と利率は。



川内戸に無線塔設置



指定 金融機関

会計管理者

基金預け先は、町指定金融機関に85%、長井市金融機関7ヶ所に預けています。

利率は、0.1%から0.01%まであり、

もっとも有利な金融機関を選択しています。

予算見積りに甘さがあるのでは

長沼委員

歳入予算額に対して

収入済額との差額があり過ぎるのでは。また歳出も多額な不用額になっている。予算額を過大に見積ったのでは。

総務企画課長

今後の予算編成にあたっては、しっかり精査していきます。

また、予算執行に当たっても、十分注意します。

者の確保は

◆産業厚生所管分◆

一般会計

農の未来事業効果は

遠藤委員

農の未来事業を推進しているが、その効果は。

は、10名以上の雇用で1億円が上限となっています。

Uターン者補助金の内容は

農林振興課長

農の未来事業の施策67のうち、約8割にあたる57施策が概ね目標を達成し、事業効果も現れてきています。

高橋委員

新規就農促進事業（Uターン者補助）と青年就農給付金事業は地区別に何人が。

農林振興課長

中小企業補助の交付要件は

遠藤委員

中小企業振興事業の補助要件は。

産業活性化担当課長

創業支援補助金は、町内に本社を有する企業と個人となっており、設備投資支援補助金で

Uターン者11人のうち、中、添川、小白川地区それぞれ1人です。青年就農給付金（経営開始型）10人のうち、7人が親元就農の方です。添川2人、小白川2人、中と椿、中津川が1人ずつです。

また、Uターンの方はいませんでした。



Uターン者の活動

どうする高円寺

古山委員

高円寺の情報発信とチャレンジショップへの出店者数は。また、所得増へのつながりと、いいでファンクラブの活動状況は。

商工観光課長

ふるさと納税等の情報発信をパンフレットなどで行っています。

出店者数は、32団体76人でした。農産物だけでなく、多種の商品販売も行い、所得の増加になっています。

いいでファンクラブの活動は、会員48人で運営され、年に数回のイベント等を行っています。

決算特別 委員会

新規就農



工事完成がまれる町道 原南線

必要な道路は
町単独でも

長沼委員

道路新設改良費が、
繰り越されている。整
備計画の進捗率は。

また、当初予算や補
正で予算化されている
が、途中で減額され実
施できなくなっている。
その理由は。

地域整備課長

計画の中で6事業が
未着手であり、進捗率
は70%になっています。

遅れている理由に、
予算が災害復旧に多く
配分されることや、社
会資本整備補助金が少
ないことにあります。
今後、町単独事業で
行うことも一つの方法
と思われれます。

職員の対応は

井上委員

農地中間管理機構業
務に、農地集積や土地
改良事業などの業務が
増えると思われる。

現状の職員で対応は
可能か。

町長

今後、仕事の内容に
より、部局と話し合い
ながら、住民サービス
に努めていきます。

農林振興課長

現在2名で対応して
います。大規模土地改
良工事となれば、その
都度人材配置を考えて
いきます。

特別会計

介護保険料の収納を
しっかりと



工事が進む土地改良 手ノ子地区

の他は過年度分となっ
ています。

古山委員

介護保険特別会計で
不能欠損額が63万円、
収入未済額が309万
円ある。今後不能欠
損が増えると思われる
が、防止と対策は。

健康福祉課長

収入未済額の内訳は
29年度分の1件で、そ

平成27年度以前分が
不能欠損の対象となる
ので、収納に努めなけ
ればと認識しています。
収納対策は、毎月督
促状や催告書で通知を
行っています。

そのほか、電話での
料金の説明や、戸別訪
問による徴収や分割納
付等の指導を行ってい
ます。

遊休地を利用した公園を

総務文教常任委員会

各課からの報告

●総務企画課

◇添川住宅団地整備について、ボーリング調査を行った結果、地盤が軟弱ということでした。

現在、地盤改良の工法・費用などについて、資料作成業務を依頼中です。

◇9月4日の台風21号による被害は、高峰・中津川地区で倒木や塀の崩壊、屋根トタンの破損などがありました。

◇31年度の職員採用は、上級行政職2名、保育士3名及び看護師1名の合格者を決定しました。

●住民税務課

◇緑ヶ丘斎場が改修工事のため、9月18日から10月20日までの間、川西町、南陽市及び白鷹町の斎場を無料手配します。

◇長井地区防犯協会連合会主催の少年の主張大会で、飯豊中の藤川大輝君が一位を獲得し、置賜大会に出場します。

●教育委員会

◇全国学力テストの結果、小学校は国語Aと理科が県・全国平均を上回り、国語Bと算数は、やや下回りました。中学校は全ての科目で下回りました。

◇県子ども絵画展で、奨励賞2点、入選17点が受賞しました。

質問と答弁

古山委員 子ども議会
で数人から遊び場や憩いの場を造ってほしいとの要望が出された。

飯豊中の旧グラウンドを開放してはどうか。

総務企画課長 旧グラウンドを使っていただけことは可能だと思われるので、整備も含め、今後検討します。

嶋貫委員 添川住宅団地の土質改良調査の結果、軟弱ということだが、住宅団地部分も同様と思われる。

住宅団地として分譲するのは難しいのでは。

副町長 調査中なので結果が出たら、分譲価格も含め報告します。

高橋委員 31年度の職員採用試験で6人が合格者として決定したということだが、町内在住者は何人か。

行政管理室長 上級職1名と看護師1名の2名です。

長沼委員 公民館主事と地域支援員の関係が

好ましくないと聞くが、その対応はどうしているか。

生涯学習振興室長

確かにそのような話は届いていますが、役割分担しながら、話し合いの中で協力し合い、事業を進めるよう指導します。



利用がまれる旧飯豊中グラウンド

眺山を畜産生産拠点に

産業厚生常任委員会

各課からの報告

●農林整備課

◇「眺山における畜産事業計画」は、現肉用牛センターの財産を処分し、民間の畜舎、糞尿利用のバイオガス発電施設を整備し、新しく畜産生産拠点をめざします。

●健康福祉課

◇「でんでん」の増改築工事は、安全性への配慮や、給湯設備の追加に伴い、設計も含めて予算の増額等の変更が必要となります。

●介護老人保健施設・国保診療所

◇中津川診療所の小川医師が、県国保連合会より功労者表彰を受けました。

●地域整備課

◇**※**地域連携DMO組織化委員会(長井・南陽・白鷹・飯豊)を9月10日に立ち上げ、基本となる事業計画を策定し、平成31年2月の法人化をめざします。

◇住宅リフォーム事業は37件の申請がありました。予算上、あと6〜7件の受け付けが可能です。

※地域連携DMOとは
ディスプレイネーション(D) マーケティング(M) オーガニゼーション(O)の略

地域の観光資源に精通し、地元と連携しながら観光名所と地域づくりを行う法人

質問と答弁

遠藤委員 椿診療所にリハビリ専門の職員を配置できないか

診療所事務長 診療所は狭くスペースがありません。また、人員の確保も難しい状況です。リハビリは「美の里」でも実施しており、今後、総合的に検討します。

井上委員 今夏の猛暑でダムの貯水率が0%近くになったが、計画放流の変更をお願いできないか。

町長 放流か貯水か舵取りが難しいそうです。川西町とも協議しながら、全天候型のダム管理をお願いしていきます。

菅野委員 町道上原遅 地域整備課長 法面の谷線の法面補修工事は、設計も含めて変更が必要なのはなぜか。また、この箇所は数年前にも工事をしていたが、年前の工事は雪崩防止柵の設置工事です。中間で地滑りが発生し、地質調査が必要となったからです。また、数年



畜産生産拠点施設にバイオガス発電も

添川地区と意見交換会を

●新産業基地と眺山地区の将来像

眺山環境保全協議会との意見交換会を東部地区公民館で9月21日に開催しました。28人の参加で保全協議会の志田俊作事務局長より、昭和34年に眺山開発が

行われて数十年が経過し、開発時のにぎわいを再現できるように、地域の活性化に取り組んでいきたいと説明を受けました。

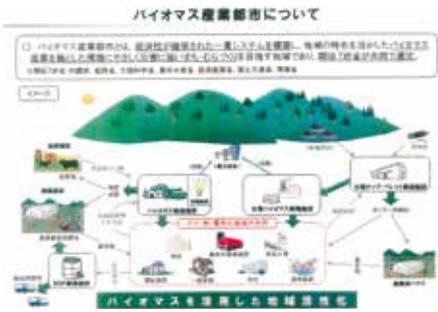
地元の方々をはじめ、



熱心に意見交換

(株)飯豊ながめやま牧場、田中畜産フィールドセンター、東北おひさま発電(株)の代表の方々も参加され、おひさま発電の後藤博信氏より、畜産バイオガス発電構想と、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業計画のお話を聞きました。

その後、議員の意見等も交え、有意義な交換会となりました。



置賜5町交流会

9月28日白鷹町を会場に置賜地方議員交流会が開催されました。

白鷹町社会教育委員長 大村亨夫氏(元第一小学校長)から「社会教育が地域に果たす役割」と題し、講演をいただきました。

いじめ等は社会問題化しており、その対策として学校だけでなく、家庭・地域社会が一体となり、取り組む必要があるとのことでした。

とくに、社会教育の果たす役割が重要であり、各自自治体でも公民館活動に力を入れ、生涯教育を押し進める必要性を感じました。



社会教育の必要性を学ぶ

編集後記

今年の、夏は人命に係る猛暑が続きました。

更に白川ダムの水瓶ですら底を突くような事態で、町の基幹産業である農業の水も足りなくなり、毎日水管理をしなければならぬ日々が続いた夏でした。

自然の力は偉大で、水不足も解消され、収穫の季節が目の前に来ています。

(古山記)

発行責任者

- 議長 後藤恵一郎
- 委員長 井上 南
- 副委員長 高橋 亨一
- 委員 長沼 桂子
- 菅野富士雄
- 古山 繁巳
- 遠藤 忠